

## 2020年度（令和2年度）活動報告及び収支決算

実施期間：2020年4月1日～2021年3月31日

項目	事業内容
<p>(1) 路上生活者や生活困窮者発見のための活動</p>	<p>●炊出し</p> <p>①甲府市及び周辺地域の路上生活者や生活困窮者を対象とした炊出しは、コロナ禍により中止を余儀なくされた。4月2日よりおにぎり配布に切り替えたものの、緊急事態宣言により4月9日以降のおにぎり配布は見送りとなった。</p> <p>②緊急事態宣言解除となった5月7日より、炊出しに代えて食料配布を毎週木曜日に甲府カトリック教会で行った。フードバンク山梨や社会福祉協議会（県、市）及び、個人からの寄付により精米、アルファ米、菓子、飲料、野菜等を配布した。</p> <p>2020年5月7日より2021年3月25日まで45回実施し、利用者は1,279名であった。</p> <p>③恒例の年末交流食事会も中止となったが、クリスマスに因み質量とも充実させた食料を12月24日に配布した。新聞、TVで紹介され利用者増につながった。</p> <p>●パトロール</p> <p>①ボランティアによる甲府市及び周辺市町部の河川敷、公園等の巡回パトロールを隔月で実施し、路上生活者尚数、当該生活者の置かれている環境、ニーズ、生活歴、健康状態等の聞き取り調査を行うとともに、弁当配布等による支援を行った。8月と12月は夜間のパトロールを行い、昼間発見できない方への対応をした。</p> <p>②職員によるパトロールも週1～2回実施した。</p> <p>パトロールの回数は83回、参加者は延べ208名であった。</p>
<p>(2) 生活困窮者支援のための活動</p>	<p>●コロナ禍の相談支援</p> <p>新型コロナウイルスの影響による失業者、収入減少者9名への相談支援を行った。</p> <p>就労支援、支援制度（社協貸付制度、住居確保給付金等）の利用支援、住居探し等の支援を行った。</p> <p>●ライフ荘</p> <p>①甲府市、山梨市、笛吹市、中央市、都留市からの一時生活支援事業受託により、緊急一時宿泊所にて住居を失った方への衣食住の提供を行った。利用者は41名、宿泊数は381泊であった。</p> <p>●訪問相談支援</p> <p>①ライフ荘利用者や路上生活者及び在宅生活困窮者宅を訪問し以下の相談支援活動を行った。</p> <p>生活保護申請27名（受給実績21人）、就労相談延べ214名（就労実績23名）、病院受診同行延べ14人、アパート手配21名等。</p> <p>②看護師による巡回健康相談を延べ1,138人に行い、困窮者の健康維持向上の</p>

	<p>ための助言や問題発見を行った。山梨県からの補助金を活用し、コロナ感染症予防のための相談助言を行った。</p> <p>③甲府市からの要請により、ひきこもりの方への定期訪問及び、生保受給や就労によって一次支援が終了した方のフォロー訪問を延べ 247 名に行い地域生活への定着を支援した。</p>
(3) 地域連携活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生活困窮者には心身の健康状態の悪い方が多いことから、地域の医療機関等との連携を深めた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①無料低額診療事業 … 甲府共立診療所、石和共立病院、住吉病院</li> <li>②障害者支援 … 高次脳機能障害者支援センター、障害者基幹相談支援センター</li> <li>③独居高齢者支援 … 地域包括支援センター</li> </ul> </li> <li>●当法人の就労支援に協力いただける企業等を新規開拓した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>一般企業（派遣業、ホテル関係、警備関係）、福祉施設（A型就労事業所）</li> </ul> </li> </ul>
(4) 普及啓蒙活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ニュースレターを2回（5月、10月各1500部）発行した。15号（5月）はライフ荘特集、16号（10月）はコロナ禍特集とし、関連行政機関、協力団体、支援者等に送付し活動の重要性と成果・課題の普及に努めた。</li> <li>●新聞、TV等マスコミを通じた県民への情報発信を行った。</li> <li>●ホームページを拡充し、メールによる相談受付も行った。</li> </ul>